

多摩川梨編

かわさきそだち栽培支援講座受講生を募集します!!

農家のお手伝いなど、援農ボランティアとして活動していただける市民の人材育成を目的に開く講座です。実際の農作業を通して農業技術を身につけていただき、修了後は**川崎市の農業を支える人材として活躍していただくことを期待**しています。

今回のかわさきそだち栽培支援講座は、川崎市の特産品である「**多摩川梨**」の生産をサポートするための講座です。

1年目には主に農業技術支援センターで**ナシ栽培**の基礎的な講義および実習を行い、2年目には市内の生産現場で農作業を通して、**ナシ栽培**の実際を学んでいただきます。

- (1) 期 間 平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月(2 年間)
- (2) 回 数 平成 29 年度 11 回、平成 30 年度 10 回・・・概ね月に 1 回、計 21 回(予定)
- (3) 日 時 一部を除いて水曜日の午後 2～3 時間程度
- (4) 内 容 ナシ栽培について受粉、摘果、袋掛け、病虫害防除、収穫作業、剪定等を予定
- (5) 募集人数 20 名(応募者多数の場合は抽選)
- (6) 受講料 1 年目：2,600 円、2 年目：5,200 円(予定)
別途保険料(2 年間で 2,000 円程度)
- (7) 応募資格 ①市内在住で 67 歳以下の方
②講座修了後、援農(農家への手伝い)に参加できる方
③ナシの栽培に興味や関心のある方
- (8) 応募方法 往復はがきに次の事項を記入し下記へお申し込みください。
①郵便番号、②住所、③氏名、④生年月日及び年齢、
⑤電話番号、⑥応募の動機
- (9) 応募期間 平成 28 年 11 月 21 日～平成 28 年 12 月 28 日(消印有効)
- (10) 修了 2 年間で 80 パーセント以上受講していること
(21 回のうち 17 回)以上の受講で修了書を交付します。
- (11) 修了後 講座修了後は、修了生が構成する「ありのみ会」(援農者組織)とともに市内の農家で活躍していただきます。



©中本竹識



QR コード
でHPも見
られます。

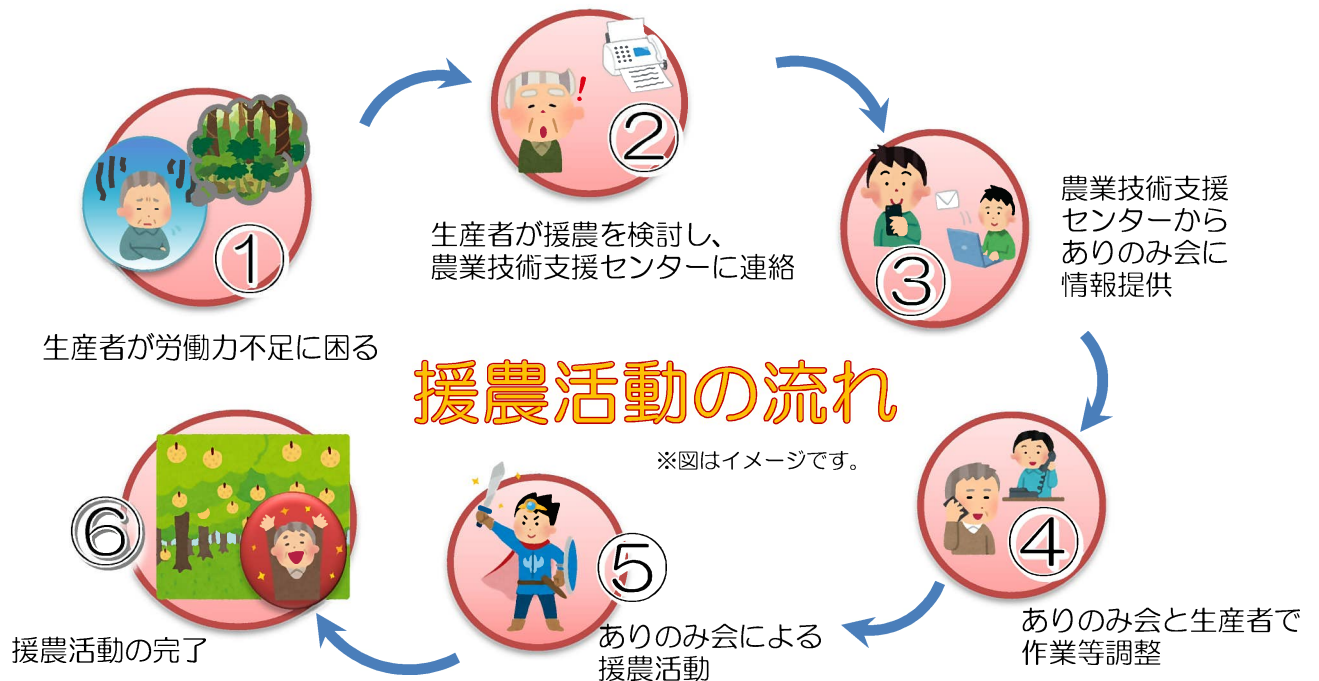
(申込み・お問い合わせ) 〒214-0006 川崎市多摩区菅仙谷 3-17-1
農業技術支援センター ☎945-0153

ありのみ会の活動

「ありのみ会」は、かわさきそだち(多摩川梨)栽培支援講座の修了生が構成する梨専門の援農者組織です。会の名称は、「梨(なし)」が「無し(なし)」と音が通じており、「梨の実」を「ありのみ」と表現することから「ありのみ会」と名付けられました。

平成19年から第1期の修了生が活動を開始し、現在は第3期までの修了生が援農活動に参加しています。平成27年度は約10の農園から依頼があり、主に人工受粉、摘果、袋かけ、剪定などを中心に作業し、延べ約180日、延べ約500人の実績となりました。

平成29年度からのかわさきそだち栽培支援講座は4期目となり、修了後には「ありのみ会」の運営に参加し、援農活動を行っていただきます。



知っていますか？「市民防災農地」

私たちに農作物を提供してくれる農地ですが、その他にも様々な機能があり、その一つに広い空間を利用した防災機能があります。

川崎市には農業者の協力のもとに、大地震による災害が発生した際の一時避難場所として農地を利用する「市民防災農地」の登録制度があります。市と農地所有者との協議のうえで、仮設住宅建設用地や復旧用資材置場としても利用することができます。

指定避難所	居住地ごとに指定された避難場所 → 小学校や中学校など
一時避難場所	指定避難所への非難が困難な場合の一時的な避難場所 → 公園・防災農地など

市内には502箇所（平成28年1月1日現在）の市民防災農地があり、角柱看板を建てたり、生産緑地の看板にシールを貼るなど防災農地を明示しています。万が一に備え近所の市民防災農地を探してみてください。



市民防災農地

冬

おいしい野菜・果物の選び方

寒〜い季節、野菜たっぷりの熱々のお鍋などで体を芯から温めたいですね。できるだけ、新鮮でおいしい、野菜、果物を選ぶポイント等を紹介します。



葉の色が濃く、ピンとしている肉厚なもの。茎が適度に太いもの。根元の赤みが強いほど甘みが強くなります。「ちぢみほうれん草」は寒さにあたることで葉が縮れて肉厚になったもので、甘みが強いのが特徴です。

ほうれん草 ホウレンソウ

白菜 ハクサイ

丸ごと買う場合はズッシリと重みがあるもの。カットされている場合は葉がすきまなく巻きがしっかりとしているもの。古くなると切り口が盛り上がるので、断面が平らなものを選びましょう。



ヘタの緑色が濃く、乾いていないもの。実はヘタの近くまで色鮮やかで張りがあり、傷やつぶれがないもの。ヘタを取ってから洗うとみずっぽくなり、ビタミンCが流れ出てしまうので、つけたままで洗いましょう。



苺 イチゴ

～食材まめ知識～

冬が旬の野菜には体を温めるものが多く、特に、地面の“下”にできる根菜類やイモ類は体を温める性質を持っています。地面の“上”にできる野菜は体を冷やすものが多いですが、煮たり炒めたりして火を通せば体を冷やさなくなります。

《参考URL》

- 1 JAグループホームページ「野菜のチカラをもっと知る とれたて大百科」
<<https://life.ja-group.jp/food>>(アクセス日：2016/11/14)
- 2 キューピーホームページ「もっと野菜を。もっと食卓に。」
<<http://www.kewpie.co.jp/yasai/>>(アクセス日：2016/11/14)



メールマガジン会員募集のお知らせ



もっともっと川崎の「農」を知ってほしいから・・・

イベント情報を中心に、みなさまの携帯やパソコンに、たくさんの農業関連イベント等情報をお届けします！

電子メール配信登録方法

1. 次のメールアドレスに、件名・本文を入力することなく、空メールをお送りください。

《パソコン利用者向け》

mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp

《携帯電話利用者向け》

mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp



↑QRコード対応携帯電話からは、上のバーコードを読み取ると、簡単にメール送信画面にアクセスできます。

2. しばらくしますと、「メールニュースかわさき」からメールが届きます。ここで「御利用上の注意」を必ずご覧の上「同意する」ボタンを押してください。
3. 次に「情報選択」ボタンを押し「メルマガ版かわさきの農業」にチェックを入れ、「選択完了」ボタンを押してください。これで配信登録の処理は完了となります。



©中本竹識
菜果ちゃん

菜果ちゃんと飾ろう

シクラメン

冬を彩る花の代表と言ったら、「シクラメン」、市内でも10軒の生産者さんがいて、シクラメンを生産、直売しています。

さて、上手に管理できれば5月くらいまで花を楽しむことができるシクラメンですが、どのように管理したらよいでしょうか。

☆置き場所

日当たりのよい窓際などに置くと良いでしょう。日当たりの悪いところや、冷たい風の当たるところ、暖房機の温風や熱気のあたるところは、あまりよくありませんよ。

☆水やり

土の表面が乾き始めたら、鉢底から水が流れ出るくらいたっぷりとやります。この時、花や葉をぬらさないように注意してね。受け皿にたまった水は必ず捨ててくださいね。

☆肥料

緩効性の化成肥料を1~2か月に1回施します。化成肥料の代わりに薄めの液肥を週に1~2回施すのもいいですね。いずれにしてもやりすぎはさけてくださいね。

☆手入れ

枯れ始めた葉や花を、株元から抜き取ります。これらを残しておくとは病気の原因になりますよ。

以上のことに気を付けて、シクラメンを長持ちさせましょうね。綺麗なシクラメンを飾って、心をおだやかにね。買うのは、市内の生産者さんからがいいね。川崎の気候で育てているので、購入後の管理もスムーズにできるからね。

お花のプレゼント

あっ！サンタさんプレゼント欲しい、欲しい

©T.N

©T.N

菜果ちゃん

..... ;

©T.N

クリスマスプレゼントのシクラメンだよ。
花言葉は“遠慮”だからね。
お花を飾って心をおだやかにね。

菜果ちゃん 活動日記

かわさき市民祭り

H28.11.4(金)~6(日)



明治大学黒川農場収穫祭

H28.11.12(土)



全日晴天！O×クイズ大会や、バンド演奏をしたよ！

かきまるくんとめいじろうと一緒にPR！